

## 2 目標達成計画

作成日：平成 28年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ゲスト様の重度化・終末期をご本人様・ご家族・スタッフがともに理解し事業所で出来る限りのケアを行いたいが、知識・経験が浅い。ターミナルケアの学習が出来ておらず、ゲスト様・ご家族の意向を重視した支援体制が確立出来ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りが出来る体制を整える。医学知識の基本を学ぶ。</li> <li>・ゲスト様・ご家族との意見交流の実施し要望の把握。</li> </ul>	看取り・ターミナルケア等の研修参加(リーダー)。医療連携の仕組みについての会議の継続。重度化に至る前のサインの学習会の実施。上記について毎月一回の開催	12 か月
2	35	災害(火災・地震・水害等)時、重度高齢者・認知症ゲスト様の避難誘導が困難。消防署・地域・スタッフとの連携で、短時間の避難が求められる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救命救急・消防署の指導・講習を受講する。</li> <li>・地域設備のマップの作成</li> <li>・ゲスト様一人一人の誘導方法決定。</li> </ul>	消防署・医療・救急の専門家との打ち合わせ時間を設ける。講義・講習に参加し知識・技術の水平展開をする。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。